

2017 岡山スカウトキャンプリー



基本実施要項

平成 29 年 3 月



日本ボーイスカウト岡山連盟

I 大会概要

1. 大会名称

『2017岡山スカウトジャンボリー』

2. 開催趣旨

本大会は、岡山県真庭市の北端、鳥取県境に位置した津黒高原の豊かな自然の中で、第17回日本スカウトジャンボリー(17NSJ)に向けたスカウトキャンプを通して、この地ならではの魅力あるプログラムに挑戦することで、「そなえよつねに」と「パイオニア」の精神をもってスカウト本来の創意工夫と班活動を通じて野外活動の楽しさを実感することを目的とする。

3. テーマ

『 Stick to it! 最後まで頑張れ! 』

B-Pの言葉より「困難に直面したときほほえみを浮かべ、ツグミが歌うように ステイック トウ イット! 最後までがんばれ! と自分に言い聞かせよ そうすればなにもかもうまくいく」

4. 会期・日程

平成29年8月6日(日) ～ 8月11日(金) 6日間

8月 6日(日)	参加者入場(12時から受付開始)、設営、開会式
8月 7日(月)	プログラム
8月 8日(火)	プログラム
8月 9日(水)	プログラム、キャンプファイヤー
8月10日(木)	宗教儀礼、班対抗プログラム、閉会式
8月11日(金)	撤営、参加者退場 (12時までには退場すること)

5. 会場

津黒高原キャンプ場

〔〒717-0513 岡山県真庭市蒜山下和 1080-1〕



6. 主催

日本ボーイスカウト岡山連盟

7. 後援（申請予定）

岡山県、岡山県教育委員会、真庭市、真庭市教育委員会

8. 協力

一般財団法人岡山県ボーイスカウト振興財団

※ 基本スケジュール（★は全体プログラム）

	8/6(日)	8/7(月)	8/8(火)	8/9(水)	8/10(木)	8/11(金)
5:00						
6:00		起床・洗面	起床・洗面	起床・洗面	起床・洗面	起床・洗面
7:00		朝食	朝食	朝食	朝食	朝食
		朝礼	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼
8:00		スカウトズオウン	スカウトズオウン	スカウトズオウン	スカウトズオウン	スカウトズオウン
9:00		プログラム	プログラム	プログラム	信仰奨励★	環境整備
10:00		【第2地区提供	【第1地区提供	【第3地区提供	(宗教儀礼)	撤営
		プログラムなど】	プログラムなど】	プログラム、水泳	班対抗	
11:00				章考査など】	プログラム★	
					(10kmハイキング)	
12:00		昼食	昼食	昼食		退場
13:00	集合・受付					
14:00	設営	プログラム	プログラム	プログラム		
15:00		【第2地区提供	【第1地区提供	【第3地区提供		
		プログラム、県連	プログラム、県連	プログラム、県連		
16:00		提供プログラム	提供プログラム	提供プログラム		
		など】	など】	など】		
17:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	
18:00						
19:00	開会式★	プログラム	プログラム	キャンプ	閉会式★	
20:00		(隊交流など)	(隊交流など)	ファイヤー★		
21:00	隊の時間	隊の時間	隊の時間	隊の時間	隊の時間	
22:00	消灯・就寝	消灯・就寝	消灯・就寝	消灯・就寝	消灯・就寝	
23:00						

Ⅱ 参加対象（資格）及び申込

1. 参加者及び参加資格

- ① 平成29年度加盟登録したボーイスカウト、ベンチャースカウト、カブスカウト(クマ)で5泊6日のキャンプ生活に耐えうる健康とキャンプ技能を有し、保護者から参加の同意を得ている者。
- ② 平成29年度加盟登録した指導者、団委員及びローバースカウト、並びに保護者。なお、参加スカウトに女子が含まれる場合は、隊指導者の少なくとも1人は女性とすること。

17NSJ に向けたキャンポリーとして、ボーイスカウト、ベンチャースカウト、カブスカウト(クマ)を参加対象者とし、ローバースカウト及び指導者が大会運営にあたる。

2. 参加者数

約200名

3. 参加形態

各団で隊編成を行う。
(スカウトが少人数の団は、他団と合同で隊編成することも可。)

4. 参加費

一人 5,000 円(記念品代、キャンプ場使用料 他)
途中参加の場合は記念品等 1,000 円+1泊 800 円で参加費を徴収する。
食事に関連する経費(材料費や燃料費など)は一切含まない。
なお、燃料として、薪を一束 400 円で販売する予定。
選択するプログラムによっては参加費が必要となる。

5. 参加申込

- ① 参加予定申込
各団は、平成29年4月16日までに参加予定申込書を岡山連盟事務局に提出する。
- ② 参加確定申込
各団は、平成29年6月30日までに参加費を添えて参加確定申込書を岡山連盟事務局に提出する。

6. 見学

見学時間は、9:00から17:00とする。ただし、キャンプファイヤーが実施される8月9日は21:00までとする。見学には申し込みを必要としないが、大会本部に参加人数等を報告した後に見学すること。

Ⅲ キャンポリーのプログラム

1. プログラム

会場である津黒高原キャンプ場やその周辺の環境を生かしながら、スカウトの成長につながる多彩なプログラムを提供する。

① ★全体プログラム

開会式、キャンプファイヤー、宗教儀礼、閉会式

② 県連提供プログラム

★班対抗プログラム(10kmハイキング)

…野帳、通信、ロープワーク、観察、計測、救急などの技能を活用したハイキング

* 日時: 8/10 10:00~17:00

* 参加費: 無料

* 持ち物: 地図、ロープ、シルバーコンパス、筆記用具、座標定規、簡易計測器、ハイキングに必要な個人装備、昼食など

i) 通信・計測…手旗信号、モールス信号、追跡記号、歩測、スカウトペース

(日時: 8/7 14:00~17:00、参加費: 無料、持ち物: 手旗)

ii) ロープワーク・測量器具…ロープワーク(バックスプライスなど)、簡易測量器具作製

(日時: 8/8 14:00~17:00、参加費: 無料、持ち物: ロープ)

iii) 野帳…座標の記入、座標読み、地図記号、野帳の記入方法など

(日時: 8/9 14:00~17:00、参加費: 無料、持ち物: シルバーコンパス)

iv) 技能章(水泳章)考查…水泳章へチャレンジ

日時: 8/9 9:00~12:00・14:00~17:00

参加資格: 2級章以上、500m以上泳げるスカウト

参加費: 無料、

持ち物: 水着、水泳帽、ゴーグル、脱衣用衣類[長袖シャツ(ボタン付)、長ズボン、靴下]、タオル、ペットボトル[中身なし、ふた付、1.5ℓ以上]、レジ袋

岡山ローバース提供プログラム[調整中]

ベンチャースカウト向けプログラム(技能章挑戦プログラム)[調整中]

③ 地区提供プログラム

8月7日: オリエンテーリング (第2地区)

時間: 9:00~12:00、14:00~17:00

(午前と午後でコースが変わります)

参加費: 無料、持ち物: シルバーコンパス

8月8日: 役立つロープ結び (第1地区 ①)

時間: 9:00~12:00

参加費: 無料、持ち物: ロープ、スカウトハンドブック

手作りウオググル (第1地区 ②)

時間: 9:00~12:00

参加費: 無料、持ち物: スカウトハンドブック

火付け競争 (第1地区 ③)

- 時間:9:00～12:00
参加費:無料、持ち物:軍手
「2017 ツグロー ハカリンピック」 (第1地区 ④)
- 時間:9:00～12:00
参加費:無料、持ち物:画板
立木の伐採 (第1地区 ⑤)
- 時間:9:00～12:00
参加費:無料、持ち物:軍手、作業服、ヘルメット、斧、鉋、鋸
弓作りと刃物の扱い方 (第1地区 ⑥)
- 時間:14:00～17:00
参加費:無料、持ち物:なた、金づち、小刀、軍手
「伝説の妖怪 スイトン」 (第1地区 ⑦)
- 時間:14:00～17:00
参加費:300円、持ち物:なし
ピーピー火起こしケトル (第1地区 ⑧)
- 時間:14:00～17:00
参加費:無料、持ち物:軍手、手斧、スカウトハンドブック
伝統工芸チーフリング (第1地区 ⑨)
- 時間:14:00～17:00
参加費:無料、持ち物:スカウトハンドブック
スコアオリエンテーリング (第1地区 ⑩)
- 時間:14:00～17:00
参加費:無料、持ち物:
8月9日: スカウトの駕籠や(ロープワーク) (第3地区)
時間:9:00～12:00、14:00～17:00
参加費:無料、持ち物:軍手、ロープ、はさみ

④ 各隊プログラム

技能向上プログラム、交流プログラムなど

⑤ その他 (8月7日～8月9日)

※ 津黒高原キャンプ場で実施可能なアクティビティー

- i) 津黒いきものふれあいの里「里山の自然観察」
(時間:60～120分、参加費:無料)
- ii) 津黒いきものふれあいの里「水辺の生き物観察」
(時間:60～120分、参加費:無料)
- iii) 津黒いきものふれあいの里「里山の整備体験」
(時間:60～120分、参加費:無料)
- iv) 津黒いきものふれあいの里「クラフト体験」
(時間:40分、参加費:100円)
- v) 「リバートレッキング」※ツアーガイド
(時間:1日、参加費:2,500円)
- vi) 「森林セラピー」※ツアーガイド
(時間:1日、参加費:4,500円)

提供プログラム一覧

実施日時	提供元	コーナー名称	持参物、参加費	備考
8/7 AM	第2地区	オリエンテーリング①	シルバーコンパス	午前と午後で コースが変わ ります。
8/7 PM	第2地区	オリエンテーリング②	シルバーコンパス	
8/7 PM	県連	通信・計測	手旗	
8/8 AM	第1地区	①役立つロープ結び	ロープ、スカウトハンドブック	
8/8 AM	第1地区	②手づくりウォッグル	スカウトハンドブック	
8/8 AM	第1地区	③火付け競争	軍手、ナイフ	
8/8 AM	第1地区	④「2017 ツグローハカリピック」	画板	
8/8 AM	第1地区	⑤立木の伐採	軍手、作業服、ヘルメット、 斧、鉋、鋸	
8/8 PM	第1地区	⑥弓作りと刃物の扱い方	ナタ、金づち、小刀、軍手	
8/8 PM	第1地区	⑦「伝説の妖怪 スイトン」	参加費 300 円	
8/8 PM	第1地区	⑧ピーピー火起こしケトル	軍手、手斧、 スカウトハンドブック	
8/8 PM	第1地区	⑨伝統工芸チーフリング	スカウトハンドブック	
8/8 PM	第1地区	⑩スコアオリエンテーリング		
8/8 PM	県連	ロープワーク・測量器具	ロープ	
8/9 AM	第3地区	スカウトの駕籠や(ロープワーク)	軍手、ロープ、はさみ	
8/9 AM	県連	技能章(水泳章)考査	水着、水泳帽、ゴーグル、 脱衣用衣類[長袖シャツ(ボ タン付)、長ズボン、靴下]、 タオル ペットボトル[中身なし、ふた 付、1.5ℓ以上]、レジ袋	2級章以上 500m以上泳 げること
8/9 PM	第3地区	スカウトの駕籠や(ロープワーク)	軍手、ロープ、はさみ	午前と同じ
8/9 PM	県連	野帳	シルバーコンパス	
8/9 PM	県連	技能章(水泳章)考査	水着、水泳帽、ゴーグル、 脱衣用衣類[長袖シャツ(ボ タン付)、長ズボン、靴下]、 タオル ペットボトル[中身なし、ふた 付、1.5ℓ以上]、レジ袋	2級章以上 500m以上泳 げること 午前と同じ
8/7~8/9	外部	i) 津黒いきものふれあいの里「里山の自然観察」 (時間:60~120分、参加費:無料) ii) 津黒いきものふれあいの里「水辺の生き物観察」 (時間:60~120分、参加費:無料) iii) 津黒いきものふれあいの里「里山の整備体験」		

		(時間:60~120分、参加費:無料) iv) 津黒いきものふれあいの里「クラフト体験」 (時間:40分、参加費:100円) v) 「リバートレッキング」※ツアーガイド (時間:1日、参加費:2,500円) vi) 「森林セラピー」※ツアーガイド (時間:1日、参加費:4,500円)	
8/10 9時~10時	県連	★宗教儀礼	仏教 キリスト教 金光教 世界救世教 など
8/10 10時~17時	県連	★班対抗プログラム (10kmハイイク)	参加費:無料 地図、シルバーコンパス ロープ 座標定規、簡易計測器 ハイキングに必要な装備 昼食、水筒 など

※ プログラムの参加にあたっては、持ち物として水筒(水分補給)、タオル、筆記用具などを忘れないこと。

2. 服装及び携行品

① 服装

開会式、宗教儀礼、閉会式に参加する場合は、制服を着用する。制服には、参加章、記章、標章を正しく着用する。

生活および作業の際には、それに適した服装とし、プログラム参加時の服装については別に指示する。

② 携行品

快適なキャンプ生活を維持し、かつ楽しいキャンポリー活動ができるキャンプ用装備。携行する装備については、訓練で十分に使い慣れておくこと。

参加を予定しているプログラムで指示された装備。

なお、炊事にあたっては、17NSJに向け、薪での調理を基本とする。

3. 安全管理

参加者は、次のことに留意する。

- ・快適なキャンプ生活を基本として、スカウト精神を発揮した心に残る自然体験とするため、安全管理と事故防止に努めること。
- ・自然の中での生活、プログラム、諸活動は、危険と表裏一体であることを認識して、安全の三原則を厳守すること。
(安全の三原則)
 - ・自分の安全は自分で守る。
 - ・ルールを守る。
 - ・安全を最優先する。

大会本部は、大会全体の安全管理・事故防止について安全ノートを作成し、参加者に配布することにより、参加者が認識を共有できるよう努める。

4. 保 険

大会期間中の事故については、ボーイスカウト日本連盟の『そなえよつねに共済/賠償責任保険』で対応する。

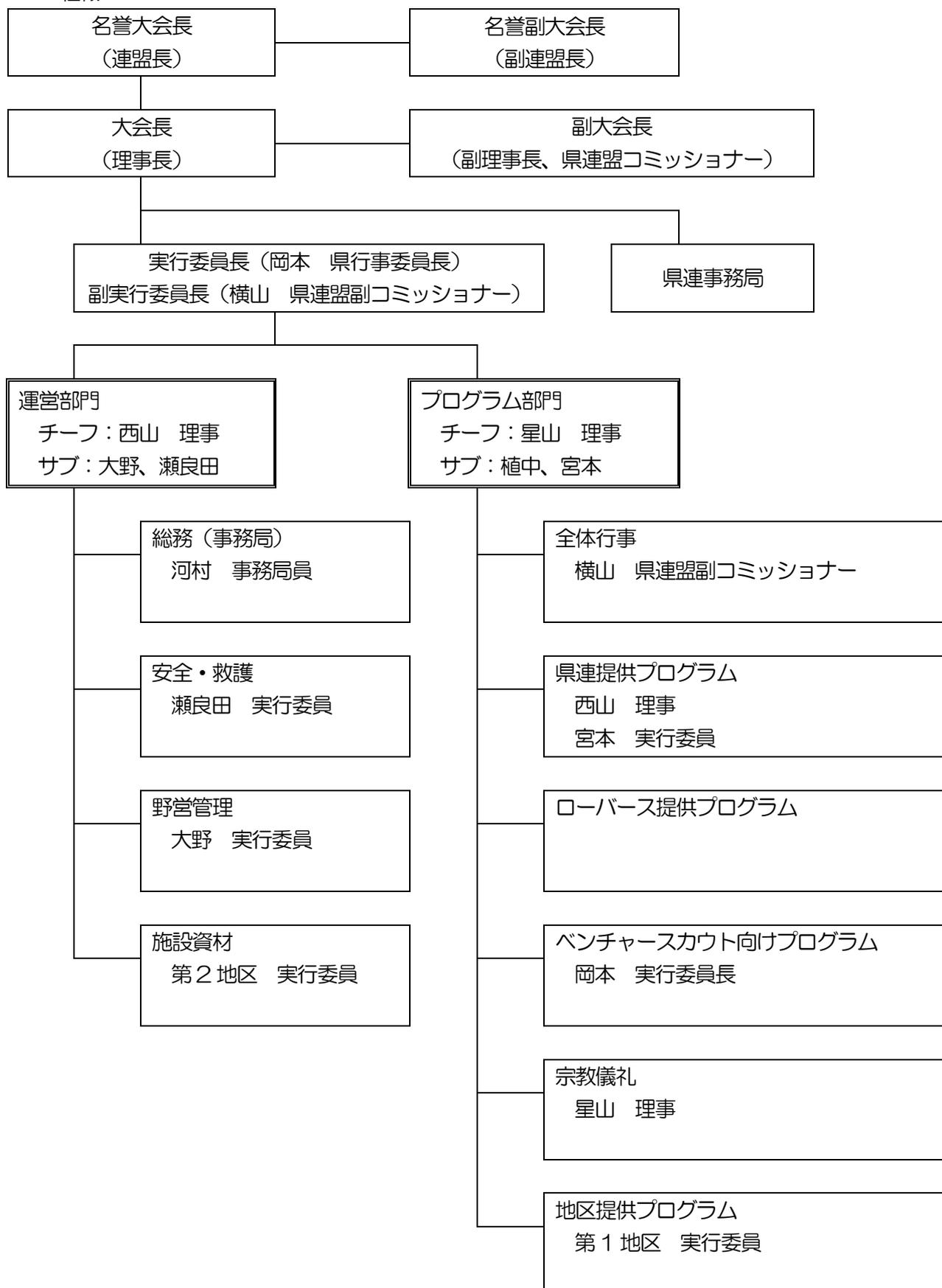
共済に加入していない者については、各自の責任において保険に加入することとする。

5. 輸 送

- ① 参加者の集散、装備品の輸送は参加者の責任において行う。自家用車に同乗する時は、自動車保険に加入し、交通事故等には十分な配慮を行う。
- ② 輸送に自家用車を使用する場合は、キャンプ場の駐車場を利用する。なお、駐車場でトラブルには大会本部は一切関知しない。
- ③ テントサイトへの自家用車の乗り入れは原則禁止とする。設営や撤営時における装備品の輸送等については別途指示する。

IV 大会組織と運営

1. 組織



各部門の業務

(1) 運営部門: 大会の運営と管理を実施する。

i) 総務

受付、案内、連絡、渉外、広報、記録等の業務を行う。

ii) 安全・救護

安全ノートを作成し、キャンプ生活の衛生管理の啓発を行う。

iii) 野営管理

キャンプサイトの管理、生活指導を行う。

iv) 施設資材

本部で使用する資材の管理を行う。

(2) プログラム部門: 大会で実施提供されるプログラムを計画し、運営する。

i) 全体行事

参加者全体が参加する開会式、閉会式、キャンプファイヤーを計画し、運営する。

ii) 県連提供プログラム

10km ハイキングなどのプログラムを計画し、運営する。

iii) 地区提供プログラム

地区で提供するプログラムの実施の調整、補助を行う。

iv) 宗教儀礼

宗教儀礼の実施の調整、補助を行う。

2. 予算

項目	適 要	金 額
(収入)		
参加費	@5,000 円/人×200 人 =	1,000,000 円
県連行事費		400,000 円
計		1,400,000 円
(支出)		
施設利用料	@540 円/泊/人×5 泊×200 人 =	540,000 円
記念品、参加章等	@500 円×600 個 =	300,000 円
運営費		400,000 円
本部運営		100,000 円
施設資材		100,000 円
プログラム		200,000 円
事務費		60,000 円
予備費		100,000 円
計		1,400,000 円